

(参考様式)

令和7年度 第2回 介護・医療運営推進会議 議事録

令和 8年 3月 25日

事業所名	あおかい定期巡回ケア青森中央			
担当者	H	電話番号	017-718-3453	
1. 開催日時	令和 8年 3月 25日 (水) 11時 00分 ~ 12時 00分			
2. 開催場所	有限会社 青森介護サービス JMG 古川ビル3階研修室	今年度開催回数 (2回目)		
3. 出席者	出欠	氏名	構成員の属性	
	○	A 様	(青森市福祉部介護保険課)	
	○	B 様	(青森市中央地域包括支援センター)	
	○	C 様	(優・遊介護ステーション)	
	事業所側	E	(青森介護サービス ケアプランセンター)	
		F	(管理者)	
		G	(計画作成責任者)	
	H	(計画作成責任者)		
	I	(看護師)		
4. 活動状況の報告	1. 利用者数増減 2. サービスのお問合せ状況、お問い合わせの傾向、事例紹介			
5. 活動状況の評価	(A様) 事例について、本人やご家族の希望に沿った支援を行えていると思います。 事業の成り立ちからいうと、利用者の数を増やしていくことが大切なので、ケアマネジャーへの周知活動を続けていただきたい。			
6. 主な議題	1. 活動状況報告 2. 自己評価・外部評価について 3. 皆様からの要望や助言について			
7. 要望、助言等	(C様) がんの末期で状態がコロコロ変わって、ヘルパーさんも大変だったと思う。 当初は入院される予定だったが、ヘルパーが来て安心して看取ることが出来て良かった。 検討当初は定期巡回と訪問介護どちらにするべきか悩んでいたが、様子見ているうちに状態が変わってしまったので定期巡回でそのままお願いした。今後迷ったら遠慮する事なく相談したいと思う。 ケアマネジャーでも、定期巡回サービスが頭から抜けている人も多いと思う。 こちらからも広めていきたい。 (B様)			

(参考様式)

	<p>家族の気持ちとして当初最後は入院と考えていたと思うが、ヘルパーが入り安心できたことで不安を払拭し、在宅生活につなげていけたのではないかと。</p> <p>外部評価は評価しにくかった。他の地域密着型の運営推進会議だと参加者全員と話し合いをしながら評価していたが、時間がかかってしまう。どちらの方法が良いとは言えないが、検討していただきたい。</p> <p>(A 様)</p> <p>集団指導はホームページに掲載されているので確認をしてほしい。インフルエンザも流行っているので職員の方含め感染症対策をお願いします。熊の目撃情報もでているので、夜訪問する際など注意してください。</p> <p>(I)</p> <p>事例について、看取る場所が在宅か病院か決める際は、利用者本人や家族の意見が重要視される。ただ当初決めた意見が変わる事もあるので、ニーズに沿った支援をこれからもしていきたいと思う。</p> <p>(E)</p> <p>事例について、本人や娘さんの希望に沿った支援を出来ていたのではないかと。食事の時間など生活パターンをその都度把握し変化に応じた対応をしたことで、本人も安心できたのではないかと。</p>
8. 意見等への対応等	<ul style="list-style-type: none">・未成約理由として、通院介助が保険外サービスであることが 7 割をしめている。通院介助を介護保険サービスで利用する割合の多い地域の中で、社内でもう対応すべきか検討していく。・病院医療連携室への説明等、退院患者様へのアプローチをし、退院後の生活の不安を和らげるサービスの提案。・自社ケアマネジャーへの推進と、他社ケアマネジャーへの定期巡回サービスの周知の強化をしていく。サービス内容だけでなく、事例を提示することでよりイメージしやすい営業活動をしていく。
9. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none">・令和 7 年度 BCP（介護施設・事業所における業務継続計画）と各種委員会 令和 7 年 5 月 13 日 虐待防止・身体拘束適正化委員会 令和 7 年 7 月 25 日 感染症対策委員会① 令和 7 年 9 月 16 日～22 日 パート含む全介護看護職員 BCP（自然災害）訓練の実施。令和 8 年度の各種委員会の実施計画策定済 令和 8 年 1 月 23 日 感染症対策委員会② 令和 8 年 3 月 16 日～23 日 パート含む全介護看護職員 BCP（感染症）訓練の実施。